



平成29年度 補助事業等実績報告書

平成30年4月23日

函館市長 工藤 壽 樹 様

住所 函館市若松町33番6号

補助事業者等

氏名または団体名 函館市民生児童委員連合会

および代表者氏名 会長 船橋 優子

補助事業等の名称 函館市民生児童委員連合会運営事業

平成29年5月8日函福地をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成30年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 4,612,000円

補助金等領収済額 金 4,612,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補 助 事 業 等 の 実 績 書

<p>申請者の概要</p>	<p>設立年月日 昭和26年5月1日 構 成 員 民生委員・児童委員 710名 民生児童委員協議会 30民児協</p> <p>営む主な事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各民生児童委員協議会の相互連携と活動の推進 2. 民生委員・児童委員の資質向上
<p>補助事業等の 内 容</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 民生児童委員協議会の運営指導，連絡調整 2. 民生委員・児童委員（含主任児童委員）の職務および任務に係る指導 3. 民生委員・児童委員（含主任児童委員）の研修 4. 関係機関・団体等との連絡調整と意見具申活動 5. 社会福祉の向上に必要な調査ならびに諸施策の促進 6. その他，会の目的達成に必要な活動
<p>補助事業等の 実施による 効 果</p>	<p>当連合会では，民生委員・児童委員の資質向上のため高齢者，障がい者，生活，家庭児童の4福祉部会研修，民児協会長・副会長研修の開催，中堅教室や専門研修，初任者研修への参加，道内他都市福祉施策研修を行いました。</p> <p>平成29年度は，民生委員制度創設100周年の年であり，記念した全国大会および全道大会の参加，渡島管内地方研究集会の開催をしました。</p> <p>さらに，民児協活動の活性化を促すため，6つのブロック部会が主体的に行う交流研修を行いました。</p> <p>また，年2回の広報紙を発行しました。</p> <p>その他，心配ごと相談，街頭募金活動，各関係機関・団体活動に積極的に参加・協力して，地域福祉の充実強化を図りました。</p>

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減 ②-①		内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
会費	10,650,000	10,457,000	10,650,000	10,449,864	0	△7,136	
補助金	7,272,000	7,272,000	7,471,100	7,471,100	199,100	199,100	
負担金	232,000	232,000	255,740	255,740	23,740	23,740	
繰入金	2,000,000	2,000,000	1,500,000	1,500,000	△500,000	△500,000	
繰越金	156,000	156,000	156,313	156,313	313	313	
雑収入	1,000	1,000	24	24	△976	△976	
合計	20,311,000	20,118,000	20,033,177	19,833,041	△277,823	△284,959	

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減 ①-②		内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
事業費	9,959,000	9,959,000	9,582,686	9,582,686	376,314	376,314	
事務費	6,049,000	6,049,000	6,034,572	6,034,572	14,428	14,428	
負担金	4,060,000	4,060,000	4,059,500	4,059,500	500	500	
雑支出	193,000	0	200,136	0	△7,136	0	補助対象事業 (24回金多額)
予備費	50,000	50,000	0	0	50,000	50,000	
合計	20,311,000	20,118,000	19,876,894	19,676,758	434,106	441,242	

(算出) 19,676,758 - 19,516,558 = △160,200

収支差引額 156,283円 (次年度繰越)

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 - 項目は、詳細に区分して記載すること。
 - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 - その他必要と認められた書類を添付すること。